

**委員長**：学長  
**構成員**：  
附属学校担当副学長、事務局長、校園長等  
**活動内容**：  
毎月附属学校の運営に関することを審議・決定しガバナンス確立  
R4年度 学則の大幅改訂

学校運営協議会制度

**開始**：R5年度から  
**構成員**：学識経験者、県・加東市指導主事、附属3校園保護者代表、3校園長  
**活動内容**：  
学校運営の基本的方針の承認、学校関係者評価等

学校教育目標

人間として生きぬく力を育てる  
～夢に向かって挑戦し続ける人の育成～  
人間として生きぬく力とは  
学ぶことの大切さ、楽しさを知り、学びの本来の意義を理解し、生涯にわたって学び続ける力と確かな「人間力」

具体的には

- I 基礎となる学力
- II これを駆使してより深い学習を自ら求めていく探究心（学習力）
- III 豊かな感性
- IV 他者の立場で物事を考える思いやりの精神
- V 多くの人から愛される立ち居振る舞い

第三者評価委員会

自己評価及び学校関係者評価を評価する

学校運営方針

「教員も児童も成長を実感できる学校」  
「研究と学校改善が一体となった学校」  
「地元に戻って活躍できる教員を育む学校」

児童の実態

- 素直で幼い
- 思い・考えを表現する力がある
- 規範意識に課題

ミッション

- 大学と一体となった先導的な教育実践研究の推進
- 新しい時代の教員養成に即した教育実習の実施
- 地域のモデル校としての役割遂行

ビジョン

- 学校像  
12年間を通して地域と連携し、一人一人の子どもの学びと成長が保障される創造性豊かな学校
- 子ども像  
情報活用能力や知的創造力と寛容性を兼ね備えた、グローバル社会で活躍できる人間
- 教員像  
互いに敬意をもって高め合い、働き方改革を踏まえ、先進的で優れた教育実践に取り組み、地元自治体の中心的な教員として活躍できる教員

令和6年度重点目標・具体的な取組・達成状況

気持ちの揃った校内組織・教師集団

大学との共同研究体制

安全・安心な学校づくり

附属学校としての新しい文化の創造

魅力的な学校づくり推進のための5つの視点

| 重点目標  | 大学との共同研究体制   | 安全・安心な学校づくり   | 附属学校としての新しい文化の創造  | 魅力的な学校づくり推進のための5つの視点  |
|---|--|---|---|---|
| <p>①的確なガバナンスによる学校運営</p> <p>②管理職の理念浸透と同僚性の醸成</p> <p>③教員の指導と学力実態の把握・改善</p>  | <p>①先進的な授業改善、「個別最適化」と「協働的な学び」の実現</p> <p>②大学との共同研究の取組</p>   | <p>①いじめ未然防止、早期対応の徹底</p> <p>②授業規律、生活規律等の統一</p> <p>③長欠児童への適切なアセスメントと対応 相談・支援体制確立</p> <p>④感染症等の学校の対応力向上</p>  | <p>①カリキュラムマネジメント推進</p> <p>②働き方改革の推進</p> <p>③学校運営協議会制度の運用</p> <p>④実地教育の改善・充実、地域に根ざした学校づくり</p>  | <p>①校種間連携の推進</p> <p>②新しい特別活動、学校行事の創造</p> <p>③知の森・アートの森基金事業推進</p> <p>④異文化理解、国際理解教育推進</p> <p>⑤「教員養成の知の拠点化」推進</p> <p>⑥入試制度改善、ミドルリーダーの成長</p>  |
| <p><b>達成状況 3（達成）</b></p> <p>①学則に則った学校運営と理念浸透<br/>・学校だより（毎月）<br/>・校長通信（適時）</p> <p>②人事評価制度の適切な活用<br/>教職員それぞれが責任を果たす体制づくり<br/>人間関係肯定的評価；<br/>R5年度より20%以上↑<br/>困った時管理職に相談12%↑</p> <p>③指導状況の自己分析<br/>全国学力・学習状況調査<br/>平均正答率；国語73(全国67.8)、算数70(全国63.6)、共に過去10年間で最高<br/>分る授業づくり肯定的評価<br/>教員91%保護者91%児童92%</p> | <p><b>達成状況 3（達成）</b></p> <p>①キュビナドリルの活用<br/>授業実践交流会(10/5)小中学校合同研究発表大会実施(1/25)<br/>地域との交流状況や参加状況の拡大</p> <p><b>達成状況 4（予定以上）</b></p> <p>②STEAM単元の取組が全学年で進展<br/>・STEAM教育をテーマに研究発表会実施2年目<br/>・STEAMLABOを活用した教員数約60%<br/>年間を通して、森山教授、永田教授の指導を受けた</p> | <p><b>達成状況 3（達成）</b></p> <p>①校内いじめ対策会議での早期対応<br/>いじめ防止等取組への肯定的評価<br/>児童・保護者・教員90%以上</p> <p>②統一ルール徹底、教員の意識共有<br/>進展<br/>肯定的評価<br/>教員94%、保護者86%、児童91%<br/>ケガによる保健室入室児童数、病院受診が必要な校内けがの件数は<br/>昨年度とほぼ同じ</p> <p>③SCとの的確な連携とケース会議の<br/>適時開催及び附属学校教育相談室<br/>活用 相談しやすい学校が<br/>肯定的評価 保護者93%児童90%</p> | <p><b>達成状況 4（予定以上）</b></p> <p>①年間授業時数の厳格管理と標準時間数達成。<br/>森山教授・永田教授の指導助言の下、研究発表大会開催<br/>全学年STEAM単元の取組を発信</p> <p><b>達成状況 3（達成）</b></p> <p>②管理職に加えてミドルリーダーの積極的な関与</p> <p><b>達成状況 3（達成）</b></p> <p>③学校運営協議会を年3回開催し、積極的に活用できた</p> <p><b>達成状況 3（達成）</b></p> <p>④実習後の学生のアンケート<br/>・迷っていたがなりたくなった<br/>R4年度72.7% R5年度82.1%<br/>R6年度87.2%と年々上昇</p> | <p><b>達成状況 4（予定以上）</b></p> <p>①県の学校安全事業、小中合同研究発表大会の連携進展。小学校350名以上で参加増</p> <p>②学校行事の創造と再編と保護者評価<br/>6月スポーツフェスティバル肯定的95.1%<br/>2月附小っ子学園祭 肯定的96%</p> <p>③図書館地域開放5日間。中庭整備開始</p> <p>④異文化理解、国際理解教育の推進<br/>派遣；カンボジア教員・フィンランド児童派遣、台湾教員、オーストラリア<br/>来校；台湾訪問団、カンボジア教員、フィンランド教員<br/>その他；児童同士のオンライン交流</p> <p>⑤地域公立教員向け特別支援教育セミナー及び外部研究会（10月）開催</p> <p>⑥附属間の連絡進学制度及び進路指導改善<br/>入試日程前倒し、学校説明会等回数増、<br/>6年生の進路指導の充実。管理職等で<br/>地元へ赴任する教員の増加</p> |
| <p><b>具体的な取組と評価</b></p>   |  |   |   |   |